

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 温暖化対策課
 担当名: 埼玉ナビゲーション担当
 内線: 3037 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B7	県有施設への暑熱対策推進費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	ヒートアイランド対策推進費		
事業期間	平成28年度～	根拠法令		戦略項目	09 新エネルギー埼玉モデルの構築					
	平成30年度			分野施策	040202 低炭素な暮らしとまちづくりの推進					
1 事業の概要 今後、世界的スポーツイベントが開催されることを踏まえ、シンボリックな県有施設にみどりの活用や新技術を取り入れたヒートアイランド対策を率先して行い、埼玉県県の取組を発信するとともに、国内外からの来場者や県民に安全な環境提供する。 工事請負費の契約差金等による減 (1)熊谷スポーツ文化公園の暑熱対策 △10,162千円				5 事業説明 (1) 事業内容 2019年ラグビーワールドカップが開催され、県民の利用も多い熊谷スポーツ文化公園に、涼しさとうるおいのあるみどりの景観をつくる。 みどりの整備には、県民参加を募り、次の世代に引き継ぐ大会レガシーとして整備する。 ・熊谷スポーツ文化公園の暑熱対策 43,510千円 → 33,348千円 (2) 事業計画 平成28年度～平成30年度 園路の遮熱性舗装の実施 等 (3) 事業効果 ・ みどりの展開などのヒートアイランド対策を、県民や2019年ラグビーワールドカップ時の観戦客の動線上に設置し、遮熱の効果などを、実際に来場者に体験してもらい、選好度などを測ることで、今後の対策として九都県市や市町村へ発信することができる。 ・ 暑熱環境を緩和し、県民に安全な環境を提供する。 (4) 補正予算の概要 契約差金等による減額 △10,162千円						
2 事業主体及び負担区分 県 (10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△10,162	繰入金	△469					△9,693	33,348	
現計額	43,510		18,250					25,260		